令和7年度第1回成田市環境審議会 【令和7年8月6日(水)】

環境審議会委員からの意見及び回答 (成田市の環境)

成田市環境部

番号	委員名	資料名
1	木村 容子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第4・5頁	

表 1-1-2 は見開きの左右で高さがずれて分かりづらいです。文章と表 1-1-2、図 1-1-4 の配置を工夫していただき、左右で表題部の「年・区分」の行が揃うようにしては如何でしょうか?

2010年から「産業別」の区分が増えたようですが、表題部はほぼ同じなので、高さが揃っている方がすっきりします。

【回答】

今年度作成する際に、文章と表 1-1-2、図 1-1-4 の配置を工夫いたします。

番号	委員名	資料名
2	木村 容子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第 129 頁	

【意見・質問】

資料 3 第 129 頁の表 2-9-3「し尿・浄化槽汚泥処理の状況」における 2016 年度の「くみ取り人口」及び「浄化槽人口」は、資料 2 第 32 頁③「数値目標」における 2016 年度実績の浄化槽人口の合計及び非水洗化人口(し尿くみ取り)と数が違いますが、調査方法の違いでしょうか。理由は?

【回答】

成田市の環境においては、2017年3月末時点の人口から「くみ取り人口」と「浄化槽人口」を記載しており、一般廃棄物処理基本計画においては、2016年9月末時点の人口から「し尿くみ取り人口」と「浄化槽人口」記載しているため、数値にずれが生じているものです。

番号	委員名	資料名
3	 菅澤 麗子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第 55 頁	

「市内主要河川の年平均値の推移(生活環境項目)」について

大腸菌群数について、複数の河川で 2018 年の数値が非常に高くなっています。

特に柴田橋、高岡排水機場、豊住工業団地下では別河川、離れた地点なのにもかかわらず桁違いの数値となっています。大腸菌群数の数値が高かった、この年特定の原因はあったのでしょうか。原因がわかれば改善も見込まれます。

近年は大腸菌数へカウント方法が変更となっていますが、この表の結果から減少傾向にある、ということでしょうか。その要因を教えていただけますか。

【回答】

大腸菌数へ変更になった経緯としては、ふん便由来でない細菌も含む大腸菌群数よりも的確にふん便汚染をとらえることが出来る指標として見直されました。そのため基準値も 1000MPN/100 m L ~ 5000MPN/100 m L だったものが、300CFU/100 m L ~1000CFU/100 m L に変更になりましたので数値が下がって見えます。また、2018年度の大腸菌群数は、ご指摘の調査地点での値が高いことの特定の理由は見つかっておりません。大腸菌数は生活排水等を原因とする要素が強いと考えられるため、個別的な特定は難しいのですが、現在、柴田橋付近を関係課等と協力して調査しております。

番号	委員名	資料名
4	藤村 葉子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第3頁	

もう、印刷されてしまっているので、次回印刷するときは、(以下同じ)第 3 頁 15 行目「さらに 2006(平成 18 年)の」となっているので、18 の次の「年」は括 弧の外に出すとよいでしょう。

【回答】

今年度作成する際に、2006(平成18)年に修正し印刷を行います。

番号	委員名	資料名
5	藤村 葉子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第 54 頁	

【意見・質問】

水質汚濁の河川についてですが、新妻橋と吾妻橋のBODが高く、根木名川のBODが環境基準を上回る原因となっていると考えられます。これまで何か対策のための調査などされていますでしょうか?もし何か対策をしたのであれば、今後その内容も記述してはどうでしょうか。

【回答】

根木名川下流域においては、「成田市生活排水対策推進計画」にもあるように、産業系と面源系から公共用水域へ流入する割合が高いと推測されます。BOD で示される水質汚濁の原因は多岐にわたるため、「成田市生活排水対策推進計画」にあるような汚濁負荷量の低減を図る活動を継続していく必要があると考えます。対策内容の記述につきましては、今年度以降の作成の際に検討してまいります。

番号	委員名	資料名
6	藤村 葉子 委員	成田市の環境 2024(令和 6)年版
該当頁	第 135 頁	

「2. 成田市地球温暖化対策実行計画(実行施策編)」ですが「①削減目標」と図が一つしかなくて、しり切れとんぼの記述だと思います。せめて①概要、②目標、③進捗状況(実施内容) 程度の記述が必要ではないでしょうか。

【回答】

今年度作成する際に、ご指摘いただいた箇所を踏まえ作成いたします。